

【分野名：医学系】

| | |
|------------|-----------------------|
| 大 学 名 | 東京医科歯科大学 |
| 拠点のプログラム名称 | 歯と骨の分子破壊と再構築のフロンティア |
| 中核となる専攻等名 | 医歯学総合研究科・器官システム制御学系専攻 |
| 拠点リーダー氏名 | 野田政樹 |

《拠点形成の概要》

歯と骨の分子破壊と再構築のフロンティアを掲げる本研究拠点の形成の目的は、世界的研究拠点としての本学における硬組織、運動器の研究を5年間に渡り拠点形成活動として推進し、先端研究の発信を続けるとともに、次世代を担うリーダーとなる若手研究者を養成し、さらに未来のわが国における本研究領域の指導的人材を大学院生として育成する事にある。このために大学院における研究教育の新しいシステムとして高い研究業績をもつ若手研究者をシャペロン教官教授、助教授、講師として採用し、先端研究を軸としてこの教官が選抜した大学院生を

Super Studentとして重点的に個別教育する。超高齢化社会に、史上まれに見るスピードで突入するわが国においては、歯牙の喪失や骨疾患・関節疾患により、国民の健康上の問題はもとより、多大な医療経済学的な負担が急激に増大しつつあり、また、これらの疾患はQOLの維持のみならず生命予後にも関わる国民の健康上の大きな問題となっているため、本領域の疾患に対する一層の研究の推進の必要性が極めて高い。本学においては、歯と骨の領域における世界的な研究者が有機的な研究を展開する集団を形成しているとともに、これまでの人的、知的かつ技術的な高いレベルの研究基盤の蓄積があり、これを有効に生かし、研究を推進する研究教育拠点を形成する。

東京医科歯科大学
COE硬組織疾患分子医科学研究センターの構築

